

防災ラジオ ご使用上の注意

**緊急時以外は、
乾電池だけでの使用はしないでください！**

防災ラジオは、電源を切っていても緊急放送を瞬時に受信して、市からの緊急性の高い情報を聞くことができるよう、常に「待受け状態」となっており電気を消費しています。防災ラジオの乾電池は、災害時に停電などで家庭用電源が利用できなくなった場合でも、災害情報を市民のみなさんに迅速・正確に伝えるための「非常用電源」だということをご理解ください。

※日常生活で、ラジオを聴くためのものではありません。

このため、普段のご利用にあたっては必ずACアダプターを使って、コンセントからの電源で利用して下さい。

アルカリ乾電池(単三×4本)だけでは、
・ラジオを聞いていない待機状態で、約4日間
・通常音量で聞いた場合で、約1日半(40時間)
で「電池切れ」の状態になりますので、注意してください。

防災ラジオを正しく使うために守っていただきたいこと

- ・年に1回、すべての乾電池を新品のものに取り換える。
- ・乾電池は、アルカリ単三乾電池を使用する。
- ・使用期限の切れた乾電池は使わない。

名取市 防災安全課

